

第5次大治町総合計画
(計画期間：令和5年度～令和14年度)
大治町デジタル田園都市構想総合戦略
(計画期間：令和5年度～令和9年度)

令和5年度事業効果検証報告書
(案)

令和6年9月
大治町総務部企画政策課

1. はじめに

■大治町の人口推移について（「大治町人口ビジョン」関係）

「大治町人口ビジョン（平成28年3月策定）」では、【平成72年（2060年）に約33,000人の人口を維持する】という目標を定めています。

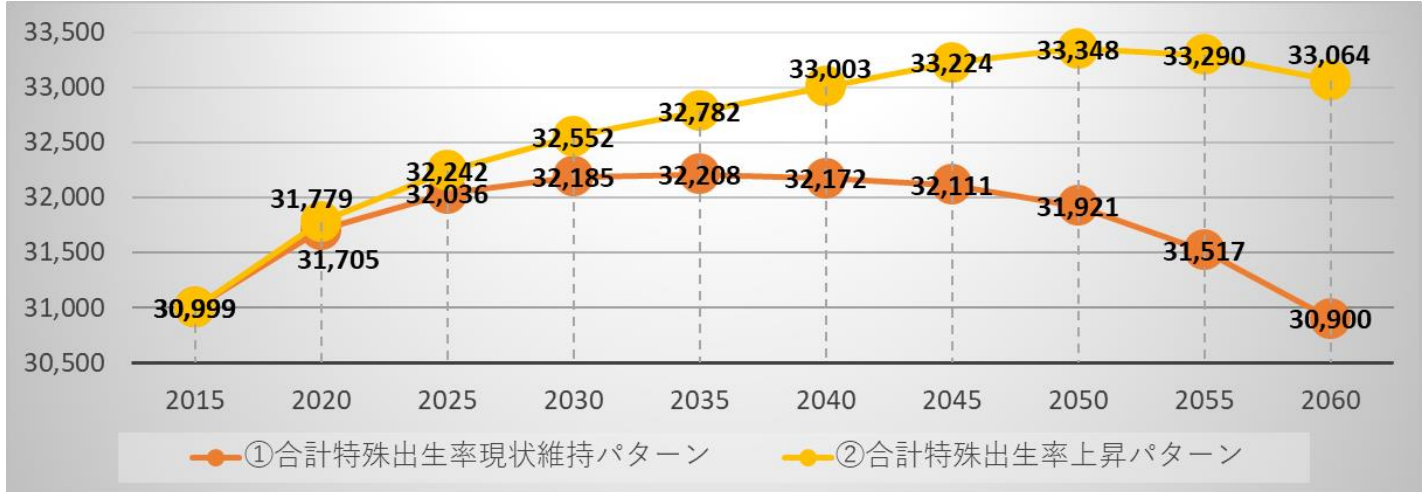


図1 大治町人口ビジョンの推計

人口ビジョンでは、2020（令和2）年時点で、31,779人（31,705人）と推計していましたが、国勢調査の結果では32,399人でした。

その後も順調に人口は増え続け、直近である2023（令和5年）10月1日現在の人口は32,894人（推計）であり、人口ビジョンで目標とする33,000人の到達は目前というところまでできています。



図2 2015年～2025年の人口ビジョン推計と各年10月1日現在の推計結果
※実績値のうち、2015年、2020年は国勢調査の結果による。

2016年～2019年、2021年～2023年は「愛知県人口動向調査」の結果による。

■（参考）国調人口と住基人口の違い

国勢調査により把握する人口（国調人口）は、5年に1回、10月1日現在で「ふだんその場所に住んでいる人」を対象として調査するもので、その時点で『大治町にいる人』の人数を把握します。直近の調査は2020（令和2）年に行われ、次の調査は来年、2025（令和7）年です。

住民基本台帳人口（住基人口）は、住民基本台帳法に基づき、住民基本台帳に登録されている人数のことです。

本町に住民票を残したまま町外に住んでいる人（例えば、大学に通学するための下宿）が多ければ多いほど、国調人口と住基人口の差が開いてしまいます。2023（令和5）年10月1日現在、住基人口は33,485人であり、本町に住民票を残したまま町外に住んでいる人が多いことを示しています。

■人口増の要因について

これまで出生数が死亡数を上回る「自然増」の状態が続いていましたが、令和4年より、死亡数が出生数を上回る「自然減」の状態となっています。（表3）

一方で、本町から転出する人数よりも、本町に転入する人数が上回っており、「社会増」の状態が続いています。（表4）

以上のことから、近年の本町の人口増加の主な要因は「社会増」であるといえます。（表5）

○人口動態の推移（表3）

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出生数	279人	275人	286人	254人	265人
死亡数	268人	261人	274人	308人	297人
自然増減数	11人	14人	12人	▲54人	▲32人

資料：愛知県人口動向調査（各年10月1日現在）

○人口動向の推移（表4）

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
転入者数	1,635人	1,639人	1,246人	1,398人	1,718人
転出者数	1,509人	1,443人	1,089人	1,120人	1,536人
社会増減数	126人	196人	157人	278人	182人

資料：愛知県人口動向調査（各年10月1日現在）

○本町の人口増減数の推移（表5）

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
自然増減数	11人	14人	12人	▲54人	▲32人
社会増減数	126人	196人	157人	278人	182人
人口増減数	137人	210人	169人	224人	150人

■本町の方向性（「第5次大治町総合計画」関係）

将来像の1つとして、【本町を選び、暮らしていく住民一人ひとりが「大治町は住みやすい」「大治町で暮らし続けたい」と感じてもらえるよう、社会の変化に対応しながら居住満足度をより一層高め、魅力あふれるまちづくりを進めます】と謳っていることから、今、本町に住んでいる人のため施策をしっかりと展開し、居住満足度を高め、町に住み続けてもらうことが必要です。

以上のことから、本町が目指す方向性、そして追い求めていく指標としては、「人口（2060年に約33,000人の維持）」と「町民の居住満足度」となります。

2. 総合計画、総合戦略における指標の効果検証について

指標を客観的に評価するため、それぞれの指標の到達（進捗）度合いを、その指標の性質に応じて、A、B、C、D、Eの5段階で「判定」しました。また、その指標が順調に推移しているのかを「評価」するため、判定に応じて「順調」と「要改善」のどちらかを付与しています。

なお、判定にあたっては、目指すべき数値の時点を令和9年度として設定し（※総合計画においては「中間値」、総合戦略においては「目標値」となる）、令和5年度の結果の、到達（進捗）度合いを測っています。

▷判定パターン①「基準値から良化を目指す指標」

判定	判定の方法	評価
A	中間値（目標値）に到達（到達率100%）	順調
B	中間値（目標値）に近づいた（到達率75～99%）	
C	中間値（目標値）にやや近づいた（到達率50～74%）	
D	中間値（目標値）に近づいていない（到達率25～49%）	要改善
E	策定時から変化なし、もしくは悪化した（到達率24%以下）	
—	数値の把握ができないため評価困難	

＜到達率の計算式＞

$$\frac{(\text{当該年度数値} - \text{基準値})}{(\text{目指すべき数値} - \text{基準値})} \times 100$$

※小数点以下四捨五入

（例）自主防災組織の地区カバー率 基準値 22.0% 中間値 32.0%
 当該年度数値 32.0% とした場合の達成率
 $(32.0 - 22.0) \div (32.0 - 22.0) \times 100$
 $= 10 \div 10 \times 100$
 $= 100$ であることから、
 達成率100%、すなわちA評価（順調）である

▷判定パターン②「明確な中間値（目標値）がない指標」（「↑」「↓」としているもの）

判定	判定の方法	評価
B	当該年度数値が基準値よりも良化した	順調
D	当該年度数値が基準値よりも悪化した	要改善

（例）町内の犯罪発生状況 基準値5.25件 目標値（中間値）↓
 当該年度数値 3.88件 とした場合の判定は、
 基準値よりも良化していることから、B判定（順調）である。

▷判定パターン③「維持することを目標とする指標」

（基準値と中間値（目標値）が同一の値となっているもの）

判定	判定の方法	評価
A	基準値と同水準に到達（到達率100％）	順調
B	基準値と概ね同水準である（到達率90～99％）	
C	基準値から悪化している（到達率75～89％）	要改善
D	基準値からかなり悪化している （到達率51～74％）	
E	基準値から大きく悪化しており、早急な対応を要する （到達率50％以下）	
－	数値の把握ができないため評価困難	

＜到達率の計算方法＞

（当該年度数値）÷（目指すべき数値）×100 ※小数点以下四捨五入

（例）交通安全に関する啓発活動件数

中間値（目標値） 20件 当該年度数値 19件 とした場合の達成率

$$19 \div 20 \times 100$$

=95 であることから、

達成率95％、すなわちB評価（順調）である

▷判定パターン④「その他の性質を持つ指標」

上記①～③に該当しない指標については、別途説明する。

3. 令和5年度事業の効果検証（総括）

■第5次大治町総合計画目線での効果検証

●総括

全72指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は54指標
うち、32指標は順調であり、22指標は要改善である。

合計	順調	要改善
54指標	32指標 (59.3%)	22指標 (40.7%)

●項目別

◇基本目標1 共守～安全・安心を守るまち～

全12指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は8指標
うち、4指標は順調であり、4指標は要改善である。

指標名	判定	評価
自主防災組織の地区カバー率	A	順調
災害協定・協力事業所の締結数	D	要改善
【防災対策の推進】に満足と感じている人の割合	—	—
要配慮者利用施設における避難訓練の実施率	E	要改善
民間木造住宅の耐震化率	C	順調
【防犯対策の推進】に満足と感じている人の割合	—	—
町内の犯罪発生状況	B	順調
【消防・救急体制の充実】に満足と感じている人の割合	—	—
出火率	D	要改善
消防団員の定員の充足割合	E	要改善
【交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる】と感じている人の割合	—	—
交通安全に関する啓発活動件数	B	順調

◇基本目標2 共育～子どもをすくすく育てるまち～

全9指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は7指標
うち、3指標は順調であり、4指標は要改善である。

指標名	判定	評価
認可保育園の利用定員数	E	要改善
公共施設での子どもの遊び場数（屋外施設除く）	E	要改善
民間施設での子どもの居場所数	C	順調
支援者連携会議の開催回数	E	要改善
【働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができている】と感じている人の割合	—	—
【学校教育の推進】に満足と感じている人の割合	—	—
教員のICT活用指導力	B	順調
学校運営協議会開催回数	A	順調
長寿命化改良工事完了の小中学校施設数	E	要改善

◇基本目標３ 共助～支え合いながら元気に暮らせるまち～

全２４指標のうち、令和５年度事業の評価が可能な指標数は２１指標
うち、１３指標は順調であり、８指標は要改善である。

指標名	判定	評価
福祉巡回バスの利用者数	A	順調
民生委員・児童委員数	A	順調
人権擁護委員数	E	要改善
乳児健康診査（２回目）の受診率	C	順調
大腸がん検診受診者数	E	要改善
保護者による仕上げ磨きがされている１歳６か月児の割合	E	要改善
ゲートキーパー養成研修の受講者数	A	順調
６５歳以上に占める要支援・要介護認定者数の割合	D	要改善
認知症サポーター養成講座受講者数	A	順調
【お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができる】と感じている人の割合	—	—
施設入所者数	E	要改善
グループホーム事業所数	C	順調
【障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人との協力を得ながら、暮らすことができる】と感じている人の割合	—	—
一般就労への移行者数	A	順調
地域の相談支援事業所における勉強会の開催回数	A	順調
医療的ケア児コーディネーターの配置人数	A	順調
国民健康保険被保険者１人あたり医療費の対県内市町村比率	A	順調
特定健康診査の受診率	C	順調
特定保健指導の終了率	E	要改善
【生涯学習の推進】に満足と感じている人の割合	—	—
文化・歴史に関する情報発信の回数	D	要改善
スポーツ講座開講数	A	順調
スポーツ少年団の団員数、スポーツ協会の会員数	E	要改善
スポーツセンター利用者数	B	順調

◇基本目標4 共存～環境を思いやり快適で活気があるまち～

全14指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は9指標
うち、7指標は順調であり、2指標は要改善である。

指標名	判定	評価
環境学習などの事業件数	A	順調
【環境保全の推進】に満足と感じている人の割合	—	—
ごみ排出量	A	順調
資源分別量	E	要改善
【住環境の整備】に満足と感じている人の割合	—	—
都市公園等の施設として整備すべき緑地面積	E	要改善
下水道普及率	C	順調
【道路の整備】に満足と感じている人の割合	—	—
舗装修繕面積	A	順調
【河川の整備】に満足と感じている人の割合	—	—
河川、水路の浚渫量	A	順調
【産業の活性化】に満足と感じている人の割合	—	—
法人事業所数	B	順調
個人事業所数	A	順調

◇基本目標5 共創～つどい考え、未来へつなげるまち～

全13指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は9指標
うち、5指標は順調であり、4指標は要改善である。

指標名	判定	評価
タウンミーティングの開催回数	A	順調
【地域を良くし、守っていく活動や組織に、 在住歴や年齢に関わらず多くの住民が参加し ている】と感じている人の割合	—	—
ボランティア登録団体数	A	順調
多世代交流センター利用者数	今回新たに設定	
男女共同参画の啓発に関するセミナーなどを 開催した回数	A	順調
多文化共生事業に関する情報提供件数	E	要改善
公式 SNS への投稿回数	C	順調
【大治町に他所の人にも来たくなるような、自 慢できる魅力がある】と感じている人の割合	—	—
議会動画再生回数	A	順調
SDGs に対する認知度	—	—
経常収支比率	E	要改善
企業版ふるさと納税による寄附件数	E	要改善
行政手続オンライン化率	E	要改善

■大治町デジタル田園都市構想総合戦略目線での効果検証

●総括

重点目標全17指標のうち評価可能な指標数は4指標

うち、1指標は順調であり、3指標は要改善である。

合計	順調	要改善
4指標	1指標 (25%)	3指標 (75%)

KPI全36指標のうち評価可能な指標数は33指標

うち、22指標は順調であり、11指標は要改善である。

合計	順調	要改善
33指標	22指標 (66.7%)	11指標 (33.3%)

●項目別

◇重点目標1 出産・子育てがしやすいまち

数値目標

全3指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は1指標

うち、1指標は要改善である。

指標名	判定	評価
15歳未満人口	E	要改善
出生数	—	—
【働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができている】と感じている人の割合	—	—

KPI

全5指標のうち、2指標は順調であり、3指標は要改善である。

指標名	判定	評価
乳児健康診査（2回目）の受診率	C	順調
支援者連携会議の開催回数	E	要改善
認可保育園の利用定員数	E	要改善
公共施設での子どもの遊び場数（屋外施設除く）	E	要改善
民間施設での子どもの居場所数	C	順調

◇重点目標２ 安全・安心な暮らしを守るまち

数値目標

全４指標のうち、令和５年度事業の評価が可能な指標数は０

指標名	判定	評価
【河川の整備】に満足と感じている人の割合	—	—
【防災対策の推進】に満足と感じている人の割合	—	—
【防犯対策の推進】に満足と感じている人の割合	—	—
【交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる】と感じている人の割合	—	—

KPI

全６指標のうち、５指標は順調であり、１指標は要改善である。

指標名	判定	評価
河川、水路の浚渫量	A	順調
民間木造住宅の耐震化率	C	順調
自主防災組織の地区カバー率	A	順調
消防団員の定員の充足割合	E	要改善
町内の犯罪発生状況	B	順調
交通安全に関する啓発活動件数	B	順調

◇重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち

数値目標

全６指標のうち、令和５年度事業の評価が可能な指標数は３指標うち、１指標は順調であり、２指標は要改善である。

指標名	判定	評価
【学校教育の推進】に満足と感じている人の割合	—	—
６５歳以上に占める要支援・要介護認定者数の割合	D	要改善
運動習慣をもつ人の割合	E	要改善
町内小学生のスポーツテストの平均点数	B	順調
【生涯学習の推進】に満足と感じている人の割合	—	—
【住環境の整備】に満足と感じている人の割合	—	—

KPI

全１０指標のうち、５指標は順調であり、５指標は要改善である。

指標名	判定	評価
教員のICT活用指導力	B	順調
大腸がん検診受診者数	E	要改善
保護者による仕上げ磨きがされている１歳６か月児の割合	E	要改善
ゲートキーパー養成研修の受講者数	A	順調
文化・歴史に関する情報発信の回数	D	要改善
スポーツ講座開講数	A	順調
スポーツセンター利用者数	B	順調
都市公園等の施設として整備すべき緑地面積	E	要改善
ごみ排出量	A	順調
資源分別量	E	要改善

◇重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち

数値目標

全2指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は0

指標名	判定	評価
【障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人の協力を得ながら、暮らすことができる】と感じている人の割合	—	—
【地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず多くの住民が参加している】と感じている人の割合	—	—

KPI

全9指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は8指標

うち、7指標は順調であり、1指標は要改善である。

指標名	判定	評価
多世代交流センター利用者数	今回新たに設定	
福祉巡回バスの利用者数	A	順調
施設入所者数	E	要改善
グループホーム事業所数	C	順調
一般就労への移行者数	A	順調
地域の相談支援事業所における勉強会の開催回数	A	順調
医療的ケア児コーディネーターの配置人数	A	順調
学校運営協議会開催回数	A	順調
タウンミーティングの開催回数	A	順調

◇重点目標5 人の流れと安定した雇用をつくるまち

数値目標

全2指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は0

指標名	判定	評価
【道路の整備】に満足と感じている人の割合	—	—
【産業の活性化】に満足と感じている人の割合	—	—

KPI

全3指標のうち、3指標は順調である。

指標名	判定	評価
舗装修繕面積	A	順調
法人事業所数	B	順調
個人事業所数	A	順調

◇分野横断的重点目標

KPI

全3指標のうち、令和5年度事業の評価が可能な指標数は1指標
うち、1指標は要改善である。

指標名	判定	評価
【大治町に他所の人も来たくなるような、自慢できる魅力がある】と感じている人の割合	—	—
SDGsに対する認知度	—	—
企業版ふるさと納税による寄附件数	E	要改善

■全体を通しての総括

- 総合計画目線においては、評価可能な指標のうち59.3%の指標が、総合戦略目線においては、KPIで評価可能な指標のうち66.7%の指標が、「順調」に推移しているため、進捗状況は、概ね順調であるといえる。
- 要改善である指標のうち、特に基準値から良化を目指す指標であるにも関わらず、基準値よりも、令和5年度の結果が悪化してしまった指標については、早急に改善を要する。
- 人口は増加しており、今後も増加する見込みであると考えられるが、総合戦略の指標である「15歳未満人口」の推移も合わせて注視する必要がある。

4. 令和5年度事業の効果検証（指標別）

○施策1－1 防災対策の推進

指標名	自主防災組織の地区カバー率				担当課	
定義・根拠	全地区のうち自主防災組織が設立された地区の割合				防災危機管理課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
22.0%	32.0%	32.0%	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標2 安全・安心な暮らしを守るまち 施策の展開2－2 地域防災力の充実強化 KPI					

指標名	災害協定・協力事業所の締結数				担当課	
定義・根拠	4月1日現在の協定・協力締結数				防災危機管理課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
55件	61件	70件	①良化を目指す	40%	D	要改善
総合戦略との関連						

指標名	【防災対策の推進】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
20.6%	－	31.2%（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	重点目標2 安全・安心な暮らしを守るまち 数値目標					

指標名	要配慮者利用施設における避難訓練の実施率				担当課	
定義・根拠	地域防災計画に記載の要配慮者利用施設のうち避難訓練を実施した施設の割合				防災危機管理課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
－	洪水31% 高潮16%	80%	①良化を目指す	洪水39% 高潮20%	E	要改善
総合戦略との関連						

指標名	民間木造住宅の耐震化率				担当課	
定義・根拠	大治町耐震改修促進計画による				都市整備課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
94.2%	94.6%	95.0%	①良化を目指す	50%	C	順調
総合戦略との関連	重点目標2 安全・安心な暮らしを守るまち 施策の展開2－1 防災・減災対策の推進 KPI					

○施策１－２ 防犯対策の推進

指標名	【防犯対策の推進】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
25.0%	－	37.4%（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	重点目標２ 安全・安心な暮らしを守るまち 数値目標					

指標名	町内の犯罪発生状況				担当課	
定義・根拠	本町内での人口１，０００人あたりの刑法犯認知件数				防災危機管理課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
5.25件	3.88件	↓	②基準値との比較	基準値より良化	B	順調
総合戦略との関連	重点目標２ 安全・安心な暮らしを守るまち 施策の展開２－３ 防犯対策の推進 KPI					

○施策１－３ 消防・救急体制の充実

指標名	【消防・救急体制の充実】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
35.6%	－	↑	②基準値との比較	－	－	－
総合戦略との関連						

指標名	出火率				担当課	
定義・根拠	人口１万人当たりの出火件数				防災危機管理課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
1.2件	1.8件	↓	②基準値との比較	基準値より悪化	D	要改善
総合戦略との関連						

指標名	消防団員の定員の充足割合				担当課	
定義・根拠	４月１日現在の消防団員定員数に対する充足割合				防災危機管理課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
83.95%	83.1%	100%	①良化を目指す	マイナス	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標２ 安全・安心な暮らしを守るまち 施策の展開２－２ 地域防災力の充実強化 KPI					

○施策１－４ 交通安全の推進

指標名	【交通事故に遭いやすい歩行者や自転車利用者などが、道路を安全に通行できる】と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
12.8%	－	16.6%（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	重点目標２ 安全・安心な暮らしを守るまち 数値目標					

指標名	交通安全に関する啓発活動件数				担当課	
定義・根拠	年間の活動件数				防災危機管理課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
20件	19件	20件	③維持する目標	95%	B	順調
総合戦略との関連	重点目標２ 安全・安心な暮らしを守るまち 施策の展開２－４ 交通安全の推進 KPI					

○施策２－１ 子育て支援の推進

指標名	認可保育園の利用定員数				担当課	
定義・根拠	4月1日現在の定員数				子育て支援課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
836人	836人	1,020人	①良化を目指す	0%	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標1 出産・子育てがしやすいまち 施策の展開1－2 子ども・子育て支援の更なる充実 KPI					

指標名	公共施設での子どもの遊び場数（屋外施設除く）				担当課	
定義・根拠	4月1日現在の遊び場数				子育て支援課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
3か所	3か所	5か所	①良化を目指す	0%	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標1 出産・子育てがしやすいまち 施策の展開1－2 子ども・子育て支援の更なる充実 KPI					

指標名	民間施設での子どもの居場所数				担当課	
定義・根拠	4月1日現在の居場所数				子育て支援課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
2か所	3か所	4か所	①良化を目指す	50%	C	順調
総合戦略との関連	重点目標1 出産・子育てがしやすいまち 施策の展開1－2 子ども・子育て支援の更なる充実 KPI					

指標名	支援者連携会議の開催回数				担当課	
定義・根拠	年間の開催回数				子育て支援課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
12回	12回	24回	①良化を目指す	0%	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標1 出産・子育てがしやすいまち 施策の展開1－1 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 KPI					

指標名	【働きながら、過剰な負担を抱えることなく、子育てをすることができている】と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
16.6%	－	26.3%（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	重点目標1 出産・子育てがしやすいまち 数値目標					

○施策2-2 学校教育の推進

指標名	【学校教育の推進】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				—	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
23.9%	—	37.8%（戦略）	①良化を目指す	—	—	—
総合戦略との関連	重点目標3 豊かな魅力にあふれるまち 数値目標					

指標名	教員のICT活用指導力				担当課	
定義・根拠	文部科学省による「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」で、ICTの活用を「できる」「ややできる」と回答した教員の割合				学校教育課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
62%	80.4%	↑	②基準値との比較	基準値より良化	B	順調
総合戦略との関連	重点目標3 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開3-1 質の高い教育の提供 KPI					

指標名	学校運営協議会開催回数				担当課	
定義・根拠	年間の開催回数				学校教育課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
2回	3回	3回	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 施策の展開4-3 地域学校協働活動の推進 KPI					

指標名	長寿命化改良工事完了の小中学校施設数				担当課	
定義・根拠	長寿命化改良工事が完了した施設数 ※教室棟や体育施設全13施設				学校教育課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
0施設	0施設	1施設	①良化を目指す	0%	E	要改善
総合戦略との関連						

○施策３－１ 地域福祉の推進

指標名	福祉巡回バスの利用者数				担当課	
定義・根拠	年間の延べ利用者数				民生課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
4,766人	8,037人	7,500人	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標４ 一人ひとりが主役となって輝くまち 施策の展開４－２ 地域共生社会の実現 KPI					

指標名	民生委員・児童委員数				担当課	
定義・根拠	１２月１日現在の委員数				民生課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
35人	35人	35人	③維持する目標	100%	A	順調
総合戦略との関連						

指標名	人権擁護委員数				担当課	
定義・根拠	４月１日現在の委員数				民生課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
４人	４人	５人	①良化を目指す	０%	E	要改善
総合戦略との関連						

○施策３－２ 保健・医療の充実

指標名	乳児健康診査（２回目）の受診率				担当課	
定義・根拠	生後６～１０か月頃の乳児健康診査の受診率				保健センター	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
23%	40.1%	50%	①良化を目指す	63%	C	順調
総合戦略との関連	重点目標１ 出産・子育てがしやすいまち 施策の展開１－１ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 KPI					

指標名	大腸がん検診受診者数				担当課	
定義・根拠	年間の４０歳以上の大腸がん検診受診者数				保健センター	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
1,760人	1,618人	1,800人	①良化を目指す	マイナス	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開３－２ 疾病予防や健康づくりの推進 KPI					

指標名	保護者による仕上げ磨きがされている１歳６か月児の割合				担当課	
定義・根拠	年間で１歳６か月児健康診査の問診項目で「親が仕上げ磨き」と回答した割合				保健センター	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
72.8%	69.0%	76.4%	①良化を目指す	マイナス	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開３－２ 疾病予防や健康づくりの推進 KPI					

指標名	ゲートキーパー養成研修の受講者数				担当課	
定義・根拠	累計受講者数				保健センター	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
269人	386人	350人	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開３－２ 疾病予防や健康づくりの推進 KPI					

○施策３－３ 高齢者福祉の推進

指標名	65歳以上に占める要支援・要介護認定者数の割合					担当課	
定義・根拠	4月1日現在の要支援・要介護認定者数の割合					長寿支援課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価	
16.5%	17.6%	20.3%以下	④その他	69%	D	要改善	
指標判定説明	年々増加する認定者の割合を一定以下にすることを指すため、年0.76%分の増加に留めたいが、1.1%分増加してしまったため、到達率は69%である。（判定は③を採用）						
総合戦略との関連	重点目標3 豊かな魅力にあふれるまち 数値目標						

指標名	認知症サポーター養成講座受講者数				担当課	
定義・根拠	累計受講者数				長寿支援課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
3,347人	4,345人	4,000人	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連						

指標名	【お年寄りが、地元で、日常生活上の不便を感じずに、暮らすことができる】と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
18.5%	－	↑	②基準値との比較	－	－	－
総合戦略との関連						

○施策3-4 障がい者福祉の推進

指標名	施設入所者数				担当課	
定義・根拠	3月31日現在の入所者数				民生課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
9人	11人	8人以下	①良化を目指す	マイナス	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 施策の展開4-2 地域共生社会の実現 KPI					

指標名	グループホーム事業所数				担当課	
定義・根拠	3月31日現在の事業所数				民生課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
4事業所	5事業所	6事業所	①良化を目指す	50%	C	順調
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 施策の展開4-2 地域共生社会の実現 KPI					

指標名	【障がい者が、公的制度だけでなく、周りや地域の人との協力を得ながら、暮らすことができている】と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				—	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
12.8%	—	20.9%（戦略）	①良化を目指す	—	—	—
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 数値目標					

指標名	一般就労への移行者数				担当課	
定義・根拠	年間の移行者数				民生課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
4人	10人	5人	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 施策の展開4-2 地域共生社会の実現 KPI					

指標名	地域の相談支援事業所における勉強会の開催回数				担当課	
定義・根拠	年間の開催回数				民生課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
5回	12回	12回	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 施策の展開4-2 地域共生社会の実現 KPI					

指標名	医療的ケア児コーディネーターの配置人数				担当課	
定義・根拠	4月1日現在の人数				民生課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
4人	7人	5人	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 施策の展開4-2 地域共生社会の実現 KPI					

○施策３－５ 社会保障の充実

指標名	国民健康保険被保険者１人あたり医療費の対県内市町村比率				担当課	
定義・根拠	療養諸費費用額における県内市町村平均値を１００％とした比較値				保険医療課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
88.9%	85.8%	88%以下	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連						

指標名	特定健康診査の受診率				担当課	
定義・根拠	大治町国民健康保険特定健康診査等実施計画による				保険医療課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
26.6%	32.8%	35%	①良化を目指す	74%	C	順調
総合戦略との関連						

指標名	特定保健指導の終了率				担当課	
定義・根拠	大治町国民健康保険特定健康診査等実施計画による				保険医療課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
77.2%	61.7%	80%	①良化を目指す	マイナス	E	要改善
総合戦略との関連						

○施策３－６ 生涯学習の推進

指標名	【生涯学習の推進】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
15.7%	－	24.6%（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 数値目標					

指標名	文化・歴史に関する情報発信の回数				担当課	
定義・根拠	年間の情報発信回数				社会教育課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
０回	１回	３回	①良化を目指す	33%	D	要改善
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開３－３ 文化によるまちづくり KPI					

○施策３－７ スポーツ活動の推進

指標名	スポーツ講座開講数				担当課	
定義・根拠	年間の講座開講数				スポーツ課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
32講座	57講座	50講座	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開３－４ スポーツ・健康まちづくり KPI					

指標名	スポーツ少年団の団員数、スポーツ協会の会員数				担当課	
定義・根拠	４月１日現在の団員数と会員数の合計				スポーツ課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
728人	715人	730人	①良化を目指す	マイナス	E	要改善
総合戦略との関連						

指標名	スポーツセンター利用者数				担当課	
定義・根拠	年間の延べ利用者数				スポーツ課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
38,965人	96,982人	104,000人	①良化を目指す	89%	B	順調
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開３－４ スポーツ・健康まちづくり KPI					

○施策４－１ 環境保全の推進

指標名	環境学習などの事業件数				担当課	
定義・根拠	年間の住民対象の環境学習などの事業件数				産業環境課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
１件	１件	１件	③維持する目標	１００％	A	順調
総合戦略との関連						

指標名	【環境保全の推進】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
１７．９％	－	↑	②基準値との比較	－	－	－
総合戦略との関連						

○施策４－２ ごみの減量・リサイクルの推進

指標名	ごみ排出量				担当課	
定義・根拠	家庭より排出される１人１日当たりのごみの排出量				産業環境課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
５２０ｇ	４５６ｇ	５１５ｇ	①良化を目指す	１００％	A	順調
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開３－６ 脱炭素化の推進 KPI					

指標名	資源分別量				担当課	
定義・根拠	資源となる年間排出量				産業環境課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
６９８ｔ	６１２ｔ	６９９ｔ	①良化を目指す	マイナス	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開３－６ 脱炭素化の推進 KPI					

○施策４－３ 住環境の整備

指標名	【住環境の整備】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
２１．９％	－	２９．０％（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 数値目標					

指標名	都市公園等の施設として整備すべき緑地面積				担当課	
定義・根拠	大治町緑の基本計画による				都市整備課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
２０．８９ha	２０．８９ha	２１．８９ha	①良化を目指す	０％	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標３ 豊かな魅力にあふれるまち 施策の展開３－５ 魅力的な都市生活圏の形成 KPI					

指標名	下水道普及率				担当課	
定義・根拠	全人口のうち下水道が利用できる人口の割合				下水道課	
基準値	令和５年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
２１．７％	２６．１％	２８％	①良化を目指す	７０％	C	順調
総合戦略との関連						

○施策4-4 道路の整備

指標名	【道路の整備】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
21.4%	－	28.8%（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	重点目標5 人の流れと安定した雇用をつくるまち 数値目標					

指標名	舗装修繕面積				担当課	
定義・根拠	年間の舗装修繕面積				都市整備課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
400㎡	1200㎡	400㎡	③維持する目標	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標5 人の流れと安定した雇用をつくるまち 施策の展開5-1 道路の整備 KPI					

○施策4-5 河川の整備

指標名	【河川の整備】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
18.4%	－	27.0%（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	重点目標2 安全・安心な暮らしを守るまち 数値目標					

指標名	河川、水路の浚渫量				担当課	
定義・根拠	年間の浚渫量				都市整備課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
190㎡	215㎡	190㎡	③維持する目標	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標2 安全・安心な暮らしを守るまち 施策の展開2-1 防災・減災対策の推進 KPI					

○施策4-6 経済の活性化

指標名	【産業の活性化】に満足と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
12.3%	－	19.7%（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	重点目標5 人の流れと安定した雇用をつくるまち 数値目標					

指標名	法人事業所数				担当課	
定義・根拠	7月1日現在の商工会登録数				産業環境課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
232法人	223法人	232法人	③維持する目標	96%	B	順調
総合戦略との関連	重点目標5 人の流れと安定した雇用をつくるまち 施策の展開5-2 商工業・農業の振興 KPI					

指標名	個人事業所数				担当課	
定義・根拠	7月1日現在の商工会登録数				産業環境課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
428事業所	442事業所	428事業所	③維持する目標	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標5 人の流れと安定した雇用をつくるまち 施策の展開5-2 商工業・農業の振興 KPI					

○施策5-1 住民参画・連携の促進

指標名	タウンミーティングの開催回数				担当課	
定義・根拠	年間の開催回数				関係課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
未実施	3回	3回	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 施策4-4 住民参画まちづくり KPI					

指標名	【地域を良くし、守っていく活動や組織に、在住歴や年齢に関わらず多くの住民が参加している】と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				—	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
11.1%	—	17.3%（戦略）	①良化を目指す	—	—	—
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 数値目標					

指標名	ボランティア登録団体数				担当課	
定義・根拠	4月1日現在の登録団体数				関係課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
38団体	39団体	39団体	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連						

○施策5-2 多様な住民社会の実現

指標名	多世代交流センター利用者数（※今回新たに設定する指標）				担当課	
定義・根拠	年間の延べ利用者数				多世代交流センター	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
9600人 (R5実績より算出)	6618人 (R5.8.15~R6.3.31)	9600人	①良化を目指す			
総合戦略との関連	重点目標4 一人ひとりが主役となって輝くまち 施策4-1 誰もが活躍する地域社会の実現 KPI					

指標名	男女共同参画の啓発に関するセミナーなどを開催した回数				担当課	
定義・根拠	年間の開催回数				社会教育課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
0回	1回	1回	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連						

指標名	多文化共生事業に関する情報提供件数				担当課	
定義・根拠	年間の情報提供件数				企画政策課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
0回	0回	5回	①良化を目指す	0%	E	要改善
総合戦略との関連						

○施策5－3 開かれた町政運営の推進

指標名	公式SNSへの投稿回数				担当課	
定義・根拠	年間の月毎の平均投稿回数				企画政策課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
0回	6.6回	12回	①良化を目指す	55%	C	順調
総合戦略との関連						

指標名	【大治町に他所の人も来たくなるような、自慢できる魅力がある】と感じている人の割合				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（満足している・やや満足している）による割合				－	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
7.2%	－	9.6%（戦略）	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	分野横断的重点目標 施策の展開1 まちの魅力の発信 KPI					

指標名	議会動画再生回数				担当課	
定義・根拠	一般質問ごとの議員1人当たりの年間平均再生回数				議会事務局	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
61回	129回	120回	①良化を目指す	100%	A	順調
総合戦略との関連						

指標名	SDGsに対する認知度				担当課	
定義・根拠	住民意識調査の結果（知っていた）による割合				－	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
24.9%	－	↑	①良化を目指す	－	－	－
総合戦略との関連	分野横断的重点目標 施策の展開2 SDGsの推進 KPI					

○施策5－4 透明性のある健全な行財政の運営

指標名	経常収支比率				担当課	
定義・根拠	自治体財政の硬直化を示す指標 ※一般的に適正水準といわれる数値70～80%				財政課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
81.7%	91.9%	80%以下	①良化を目指す	マイナス	E	要改善
総合戦略との関連						

指標名	企業版ふるさと納税による寄附件数				担当課	
定義・根拠	累計寄附件数				企画政策課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
未実施	0件	5件	①良化を目指す	マイナス	E	要改善
総合戦略との関連	分野横断的重点目標 施策の展開3 重点目標を推進するための資金の確保 KPI					

指標名	行政手続オンライン化率				担当課	
定義・根拠	4月1日現在の行政手続のうちオンライン化した手続の占める割合				総務課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
9.0%	22.0%	75%	①良化を目指す	20%	E	要改善
総合戦略との関連						

○総合戦略にのみ記載がある指標（数値目標）

指標名	15歳未満人口				担当課	
定義・根拠	国勢調査の結果による				—	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
5,042人	4,760人	4,905人以上	④その他	0%	E	要改善
指標判定説明	年々減少する15歳未満人口を一定以上に留めることを目指すため、年27.4人分の減少で留めたいが、中間値以下であるため、到達率は0%である。（判定は③を採用） なお、根拠は「愛知県人口動向調査」の結果による。					
総合戦略との関連	重点目標 1 出産・子育てがしやすいまち 数値目標					

指標名	出生数				担当課	
定義・根拠	愛知県人口動向調査の結果による				—	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
265人	265人	265人	③維持する目標	—	—	—
指標説明	本指標は、「大治町デジタル田園都市構想総合戦略」を令和6年3月に改訂した際に新たに設定したものであり、基準値は令和5年10月1日のものを採用したため。					
総合戦略との関連	重点目標 1 出産・子育てがしやすいまち 数値目標					

指標名	運動習慣をもつ人の割合				担当課	
定義・根拠	特定健診・人間ドッグを受診した40～74歳への問診による				保険医療課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
(男性) 38.3% (女性) 33.9%	(男性) 35.7% (女性) 36.3%	(男性) 50.0% (女性) 45.0%	①良化を目指す	(男性) -22% (女性) 22% (総合) 0%	E	要改善
総合戦略との関連	重点目標 3 豊かな魅力にあふれるまち 数値目標					

指標名	町内小学生のスポーツテストの平均点数				担当課	
定義・根拠	体力合計点の平均				学校教育課	
基準値	令和5年度	中間値	指標の性質	到達率	判定	評価
(男子) 49.17 (女性) 50.97	(男子) 51.5 (女性) 54.5	(男子) 52.53 (女性) 54.66	①良化を目指す	(男子) 69% (女性) 96% (総合) 82.5%	B	順調
総合戦略との関連	重点目標 3 豊かな魅力にあふれるまち 数値目標					